

キョウチクトウ

学名 Nerium indicum Mill.

科名 キョウチクトウ

別名

区分 まちかど しょくぶつ
街角の植物

分布 ぶんぶ
インド原産

葉の形 ひしんけい
被針形

葉の縁 ぜんえん
全縁

葉の先 えいけい
鋭形

葉の種類 たんよう
単葉

葉の付方 りんせい
3輪生

葉の基部 くさびがた
くさび形

実の種類 たいか
袋果

花・萼色 はながいろ
桃色、白色等



説 明

ひ 陽のよくあたる場所を好み、あ おきなわ 沖縄のまなつ 真夏のたいよう 太陽の下
でもげんき 元気にそだちます。多くの花を長期間咲かせ、公園
ぼく 木・がいろじゆ 街路樹としてよく見かけます。淡紅色、桃色、白色
はな 花がよくみられ、ひとえとやえざ 一重と八重咲きがあり、インド原産
でたか 高さ3mくらいになるじょうりよくじゆ 常緑樹です。